

## 平成30年度農業学園開講式および第1回講座「先進事例研修」

平成30年6月5日（火）に行方合同庁舎にて平成30年度農業学園開講式を行いました。開講式では、10名の学園生が参加し、普及センター長から今後の行方農業を支えていく担い手へ激励の挨拶がありました。

第1回講座では、青年農業士なめがた会会長の大和田昌幸氏をお招きして、就農のきっかけや作付品目・経営の特色について講話をしていただきました。さらに、学園生へ「無理をせず、自分の中に余裕を持ち、一步一步着実に成長してほしい」とアドバイスを頂きました。

講話の後には、将来の目標を考えるワークショップを行い、学園生それぞれが自分のこれからを考えるいい機会になったようです。



## 第2回講座「病害虫・農薬講座」

7月24日（火）に、第2回講座を行い、学園生12名が参加しました。

普及センター職員が、病害虫防除や農薬の基礎について講義しました。

「病害虫防除の基礎」では、主な病害虫や防除のポイントなどを学び、ナカジロシタバに着目した農薬の効果を比較しました。

「農薬の基礎」では、ネギに対する水・洗剤・展着剤の付着比較の実演を交えながら、農薬の選び方や作用機構、農薬使用時の遵守義務などについて説明しました。また、いつ・どこの圃場に・どんな薬剤を散布したかといった農薬使用の記録を取るよう習慣づけ、定期的に確認することの大切さを伝えました。



### 第3回講座「GAP講座」

9月10日（月），行方市農業振興センターおよび学園生の作業場にて，第3回講座を開催し，農業学園生11名が参加しました。

普及センター職員が，GAP（Good Agricultural Practice）の基本事項や必要性について講義し，GAPを実践する上での重要な視点と取り組み方のポイント等を説明しました。また，作業場の写真から，起こりうるリスクと改善策を説明し，身近にできるGAPの取り組みを紹介しました。

さらに，実際に学園生の作業場へ場所を移して，GAPの現地実習を行いました。現場では，どういう場面で異物混入のリスクが生じるかを学園生に探してもらいながら，改善策を学びました。



### 第4回講座「直売所向け多品目講座」

10月16日（火）に，第4回講座を開催し，農業学園生10名が参加しました。

普及センター職員が，「植物生理と栽培の基礎」というテーマで，野菜の種類や分類，植物生理や栽培に関する専門的用語などを様々な野菜の例を挙げながら説明し，栽培のポイントをアドバイスしました。

さらに，講座終了後には，職員の作成した簡単な復習テストを行い，今回の講座における学園生の理解を確認しました。

短い時間でしたが，初めて聞いた用語や改めて意味を知った用語などたくさんのお話を学べた講座となりました。

